



エボリューション EVOLUTION~進化

長崎市立東長崎中学校

学校だより 第5号

令和3年6月9日発行

副校長 鈴木 和彦

【長崎市中総体激励式】

昨日、市中総体激励式を行いました。各クラス教室で各部活動の様子を映像で見て、その後、校長の激励、選手代表の誓いの言葉、生徒代表の激励の順で放送を流しました。生徒たちは、真剣に激励式を受けている様子が見られました。

校長激励の言葉

令和3年度の長崎市中学校総合体育大会の開催が、間近に迫ってきました。東長崎中学校の選手の皆さんが、持てる力をすべて発揮して、活躍してくれることを期待しています。

そこで、直前に3つのことを確認します。

ひとつめは、試合前の健康管理です。コロナ禍の中での大会です。これまで行ってきた感染予防対策を引き続き確実に実行してください。そして、生活習慣が乱れないように睡眠時間の確保や普段通りの食事をしっかりと食べることを大切にしてください。ただし梅雨時期なので食事の安全性については気を付けてください。

ふたつめは、前向きな気持ち、良いイメージをしっかりと作って試合に臨んでください。試合直前の練習では、声を出し、励まし合い、応援しあって、最高の雰囲気チームみんなで創っていきましょう。

最後に「ひがなが プライド」ひがながに見習えといわれるような、「さわやかでカッコいい」マナーとフェアプレイも期待しています。

頑張りましょう。

選手代表誓いの言葉

昨年から、大会中止や練習時間や練習場所が制限され、大変な中、今年はたくさんの方々の努力により、大会が開催されます。大会が行われることの喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。

今年の中総体は、大きな意味をもっていると思います。試合ができることがあたりまえでないと気づかされた2年間。しかし、私たちはあきらめず、ずっと前を向いて練習してきました。

選手の皆さん！2年間の集大成です。今まで、支えてくださった方々に感謝し、悔いの残らぬよう、チーム全員が全力で頑張りましょう。

私たち、選手一同は、ひがなが生として、全力を尽くし、試合に臨むことをここに誓います。

生徒代表激励の言葉

中総体に出場される皆さん。皆さんはこれまで毎日一生懸命練習をされてきたことでしょう。特に、3年生は最後の中総体となります。このコロナ禍の中、無観客の競技が多く、私達も応援に行けないのは残念でなりません。しかし、コロナ禍であっても中総体が開催できるよう調整してくださった関係者の方々に感謝し、心身ともにベストなコンディションで大会に挑まれることを祈っています。頑張ってきた自分の力を信じ、練習の成果を存分に発揮し、悔いのないように戦ってきてください。

競泳選手の北島康介さんの言葉で「誰も一人で生きられないし、一人では戦えない。仲間がいてくれるからこそ、今の自分がある。そう思える時、僕はいつも以上の力を発揮できる気がする。」私たち在校生は東長崎中学校の仲間です。一丸となって勝利を願い応援しています。